

平成21年度 決算のあらまし

第1次七尾市総合計画の実施初年度となった平成21年度は、「人が輝く交流体感都市」を基本テーマとし、「人口減少下における持続可能なまちづくり」を目標に掲げ、景気対策と市民生活の向上に重点を置きました。

平成21年度に皆さんに納めていただいた税金や、国・県などから入ったお金がいくらで、どのように使われたかをお知らせします。

決算
ポイント
1

普通会計の歳入・歳出(グラフのカッコ内は構成比)

※普通会計…一般会計に公共用地先行取得事業、ケーブルテレビ事業、墓地公園事業などの各特別会計を含めた会計。

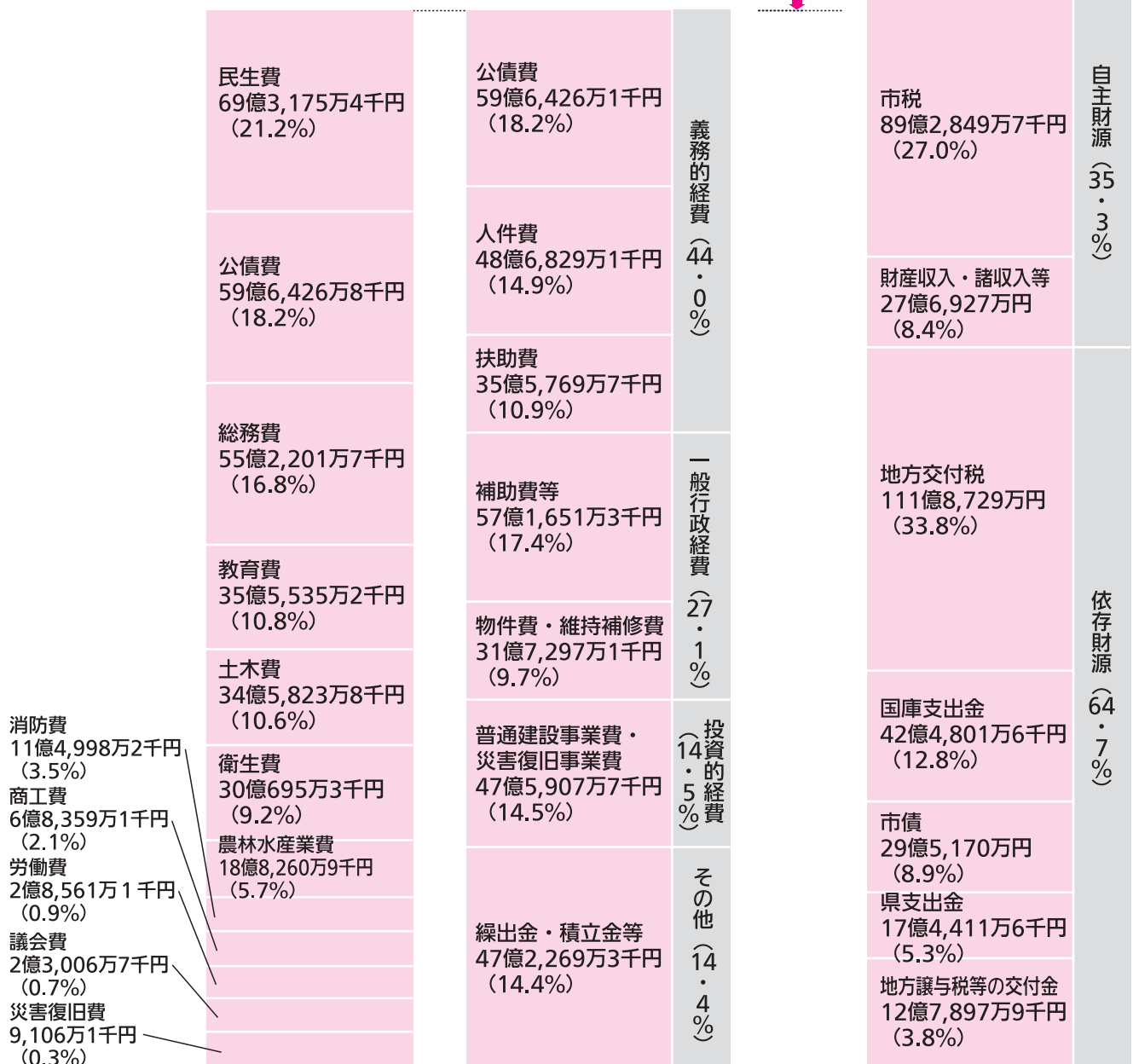
歳出 327億6,150万3千円

歳入 331億786万8千円

差引 3億4,636万5千円の黒字 (うち、翌年度に繰り越すべき財源 1億5,066万5千円含む)

目的別グラフ

性質別グラフ



公債費	借入金の元金や利子を返済するための費用
人件費	職員の給与や退職金、議員の報酬等
扶助費	生活保護費や児童手当等の経費
補助費等	一部事務組合や各種団体への負担金や助成金

物件費	光熱水費、消耗品費、備品購入費、委託料等
維持補修費	公共施設の修繕料等
投資的経費	道路や施設等を整備するための経費
繰出金・積立金等	特別会計へ繰り出したお金や基金への積立金等

平成21年度に行われた主な事業

能登演劇堂ロングラン公演への助成 1,330万9千円

第4回 能登演劇堂ロングラン公演
無名塾『マクベス』
期間：平成21年9月18日～11月15日
公演回数：50回



朝日中学校建設事業 10億3,357万4千円

平成19年から行われていた事業が完了し、21年の2学期から新しい校舎で授業が行われています。



生活道路整備支援事業 448万2千円

町会が管理する公共性の高い道路を、町会が主体となって改良・舗装整備する事業に対し、補助を行いました。

小・中学校図書館の図書整備 878万円9千円

市内の小学校に519万1千円、中学校に359万8千円をかけ、図書の整備を行いました。



和倉温泉まちづくり事業 1億1,590万円

住む人・訪れる人が楽しく行き交う温泉情緒あふれる街並みを整備し、回遊性の向上を図りました。
・弁天崎源泉公園の整備 2,450㎡
・市道と和倉12号線などの整備 620m
・観光交流施設・道路の実施設計



新型インフルエンザワクチン接種事業 1,697万6千円

生活保護世帯の方、市民税非課税世帯の方、妊婦、満1歳～中学生に対する新型インフルエンザワクチン接種費用の軽減を図りました。



七尾学推進事業 292万3千円

身近にあふれる地域の宝物や人の暮らしの中で生まれた郷土の文化を再認識するために、七尾検定を実施し、副読本を作成しました。



子ども医療費の無料化 1,232万2千円

月額1,000円の自己負担を廃止し、子ども医療費を実質無料化しました。

入院…満12歳になる年度末まで
通院…就学前まで



妊婦健診の無料化の推進 1,922万円

妊婦健診の無料実施回数を5回から14回に大幅に拡大しました。

外国語指導助手(ALT)の増員 1,010万8千円

1人だった外国語指導助手を2人増員し、3人体制とし、教育環境の充実を図りました。

協働のまちづくり推進事業 448万5千円

市民活動団体などから協働のまちづくり推進のために提案された事業に対し、1団体20万円を限度に補助を行うものです。選考の結果、24団体に補助を行いました。



平成21年度 目的税のつかいみち

入湯税(用途：温泉地であるために必要となる経費)	
観光の振興(ソフト事業)	6,955万3千円
観光施設の整備	216万6千円
ごみ処理など	4,436万円
消防関係	881万4千円
合計	1億2,489万3千円

都市計画税(用途：都市計画事業を行う経費)	
都市計画街路	1億2,638万円
下水道など	4億991万6千円
公園	648万円
土地区画整理	972万円
合計	5億5,249万6千円